

2024年10月3日

報道関係者各位

アイパークインスティチュート株式会社

一般社団法人新湘南ウェルビーイング協議会 設立のお知らせ

- 村岡・深沢ヘルスイノベーション社会実装コンソーシアムの活動をより堅固にするため、一般社団法人を設立
- ヘルスイノベーションの究極の目的であるウェルビーイングの実現を掲げる
- 理事は、アイパークインスティチュート、湘南鎌倉総合病院、三菱商事、横浜国立大学から選出

アイパークインスティチュート株式会社、医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院、三菱商事株式会社、国立大学法人横浜国立大学は、2023年11月に設立した村岡・深沢ヘルスイノベーション社会実装コンソーシアムをより堅固にするため、一般社団法人新湘南ウェルビーイング協議会を設立いたしました。

村岡・深沢ヘルスイノベーション社会実装コンソーシアムは、3つのワーキンググループ活動（次世代健康管理、次世代移動、アクティブライフデザイン）において、実現したい社会を掲げ、具体的な実証実験や市民啓発活動の内容を検討してきました。コンソーシアムと併立し一般社団法人を設立することで、事業補助金の活用等が期待でき、活動が活性化することを目指していきます。

なお、村岡・深沢ヘルスイノベーション社会実装コンソーシアムは、これを機に新湘南ウェルビーイングコンソーシアムに名称変更し、活動を継承します。

新湘南ウェルビーイングコンソーシアムおよび新湘南ウェルビーイング協議会のビジョン、ミッション、および活動内容等は以下の通りです。

ビジョン	新湘南 ¹ に住むひと、働くひと、訪れるひとたち誰もが、ヘルスイノベーション ² を通じてウェルビーイング ³ を実現する
ミッション	健康管理、移動、アクティブライフを未来視点で共創し、ヘルスイノベーションの社会実装を先導する

¹ 村岡・深沢ヘルスイノベーション社会実装コンソーシアムが、藤沢市村岡地区（湘南アイパークが所在）、鎌倉市玉縄地区（湘南鎌倉総合病院が所在）、さらにJR新駅候補地区を挟んでまちづくり計画が進む鎌倉市深沢地区を中核としたエリアを“新湘南”と、ウェルビーイング協議会および同コンソーシアムで呼ぶこととした。

² 心や身体の健康づくりや未病改善、治療、診断に関して新しい技術やその組み合わせにより、これまでにない効果が期待できるものの総称

³ 肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも「すべてが満たされた状態」のこと

活動内容	<p>●ヘルスイノベーションの振興</p> <p>AI、データサイエンス、デバイス、アプリケーション等最新のヘルスイノベーションを医療・健康づくりのみならずモビリティ開発、MaaS 等、ウェルビーイングに資する取り組みを社会実装するための実証実験を各ワーキンググループにおいて、多彩に実施してまいります。</p> <table border="1" data-bbox="393 323 1356 660"> <thead> <tr> <th data-bbox="393 323 695 368">ワーキンググループ名</th><th data-bbox="695 323 1356 368">実現したい社会</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="393 368 695 480">次世代健康管理</td><td data-bbox="695 368 1356 480">医・食・運動・睡眠等に関して、パーソナルデータを有効活用した健康（未病）管理ができる社会</td></tr> <tr> <td data-bbox="393 480 695 592">次世代移動</td><td data-bbox="695 480 1356 592">先端テクノロジーや MaaS 等を活用した次世代の「移動」が、人々の健康的な生活を支える社会</td></tr> <tr> <td data-bbox="393 592 695 660">アクティブライフデザイン</td><td data-bbox="695 592 1356 660">スポーツ・文化・芸術・社会参加等を通じてウェルビーイングを向上する社会</td></tr> </tbody> </table> <p>● ミッション・ビジョンの普及</p> <p>「ヘルスイノベーションを通じたウェルビーイングの実現」という考え方を、フラッグシップイベント『新湘南ウェルビーイングフェスタ』（毎年秋に開催、本年は 11 月 23 日（土）に予定）や各種の啓発活動を通じて、新湘南エリアの皆さんに普及させてまいります。</p> <p>なお、今後コンソーシアム運営事務局は一般社団法人が担い、運営を行います。</p>	ワーキンググループ名	実現したい社会	次世代健康管理	医・食・運動・睡眠等に関して、パーソナルデータを有効活用した健康（未病）管理ができる社会	次世代移動	先端テクノロジーや MaaS 等を活用した次世代の「移動」が、人々の健康的な生活を支える社会	アクティブライフデザイン	スポーツ・文化・芸術・社会参加等を通じてウェルビーイングを向上する社会
ワーキンググループ名	実現したい社会								
次世代健康管理	医・食・運動・睡眠等に関して、パーソナルデータを有効活用した健康（未病）管理ができる社会								
次世代移動	先端テクノロジーや MaaS 等を活用した次世代の「移動」が、人々の健康的な生活を支える社会								
アクティブライフデザイン	スポーツ・文化・芸術・社会参加等を通じてウェルビーイングを向上する社会								
運営体制	<p>代表理事： 渡辺敬介（アイパークインスティチュート）</p> <p>理事：芦原教之氏（湘南鎌倉総合病院） 曽我新吾氏（三菱商事） 下野誠通氏（横浜国立大学）</p> <p>監事： 沼田剛氏（湘南鎌倉総合病院）</p>								
	<p>理事会設置型一般社団法人</p>								
所在地	<p>神奈川県藤沢市村岡東二丁目 26 番地の 1 湘南ヘルスイノベーションパーク内</p>								
WEB サイト	<p>https://swc.or.jp/</p>								
組織ロゴ	<p style="text-align: center;">一般社団法人</p>  <p>新湘南に住む人、働く人、訪れる人に親しみをもっていただき、共に活動に取り組んでいただけるような組織を目指したいという思いから、制定いたしました。デザインや配色により well-being・共創・新湘南等を表現しています。</p>								

代表理事 渡辺敬介のコメント

「新湘南の地で、ヘルスイノベーションを通じてウェルビーイングを実現していきたいと考える企業・アカデミアの皆さん、そして何よりその考えに共鳴いただける地域の人々と共に、新湘南ウェルビーイング協議会の活動を通じて、健康で安心安全な未来に貢献していく所存です。」

アイパークインスティチュート株式会社について

アイパークインスティチュート株式会社は、産業ファンド投資法人（IIF）、武田薬品工業株式会社、三菱商事株式会社を主要株主として、2023年4月に事業を開始しました。2018年より武田薬品が担っていた湘南ヘルスイノベーションパーク（神奈川県藤沢市、略称：湘南アイパーク）の運営事業を2023年に承継し、施設の運営・管理のほか、イノベーション創出促進、技術交流・研究連携促進など、ライフサイエンスエコシステムの構築・活性化のための事業を行っています。当社に関する詳しい説明は[こちら](#)をご覧ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）について

湘南アイパークは、2018年4月に武田薬品工業が自社研究所を外部に開放して誕生した、日本初の製薬企業発サイエンスパークです。現在は武田薬品工業株式会社から独立したアイパークインスティチュート株式会社が運営を行っており、幅広い業種や規模の産官学が結集してヘルスイノベーションを加速する場となることを目指しています。現在、製薬企業のみならず、次世代医療、細胞農業、AI、行政などの企業・団体が集積し、約190社、約2500人（2024年10月現在）の企業・団体が集積し、エコシステムを形成しています。

公式HP：<https://www.shonan-ipark.com>

湘南アイパーク最新の入居/メンバー企業・団体は[こちら](#)

公式SNS：[YouTube](#) / [Facebook](#) / [X\(旧Twitter\)](#) / [LinkedIn](#)

本件に関するお問い合わせ先：

アイパークインスティチュート株式会社 コミュニケーション iPi.PR@shonan-ipark.com

担当：滝澤、塚原